

院内トリアージについて

当院では『救急院内トリアージ』を行っております。

日曜祝日及び夜間の救急外来を受診された方に、院内トリアージガイドラインに沿って緊急度と重症度の判断を行います。トリアージの結果、緊急性が高いと判断された方は優先して診察を行います。従って先に受け付けを済まされても、順番通りにならない場合があります。予めご了承ください。

緊急性が低いと判断された場合は、お待ちいただく可能性があります。そのような場合も看護師が定期的に症状の変化・全身状態の確認をさせていただきます。また他の医療機関をご紹介させて頂く場合もございますのでご了承ください。

お問い合わせに関しては、受付窓口または当院スタッフにお声掛け下さい。

重症度・緊急度分類

重症 緊急至急	心停止、昏睡、重篤な呼吸困難、大量の吐下血、激しい腹痛、 心原性が疑われる胸痛、ショック状態、喘息重積発作等
準重症 準緊急	脳血管障害の疑い、開放性骨折、喘息発作、アルコール中毒、 非心原性と考えられる胸痛、骨折、薬物過量服用、 活動性外出血等
非重症 非緊急	発熱、咽頭痛、下痢、嘔吐、打撲、捻挫、挫創、擦過傷、 皮疹等

2025年6月1日

医療法人社団協友会 吉川中央総合病院
院長